

べかぶね

平成30年7月

第314号



人が輝き躍動するまち・浦安

浦安市青少年センター 浦安市青少年指導員連絡協議会
〒279-8501 浦安市猫実1-1-1 TEL(351)1111

〈春〉桜姫
日の出中学校2年 川上日向葵
春らしい優しい色彩や、上生菓子のなめらかな質感を意識して制作しました。色づくりに力を入れました。



〈秋〉紅葉風
日の出中学校2年 佐沢美空
紅葉が舞う様子を、橙色の三本の線で表現しました。生地を白色にすることで、紅葉の色をはっきりさせました。



〈夏〉金魚踊る小川
日の出中学校2年 天野羽奏
外側は涼しげな夏の小川をイメージし、そこに金魚が踊るように泳いでいる姿を表現しました。



〈冬〉真冬の花
日の出中学校2年 小野田夕亜
外側は抹茶味、中には白あんが入っています。冬をイメージして、椿の花を目立つようにそえました。



指導された先生から

増田 亜希子

「和風を味わう～日本の美～」という題材で、上生菓子制作に取り組みました。一人ひとりが春夏秋冬からイメージを膨らませ、自分の作品が商品として店頭で並んだ時のことや、お客様

が手にした時の気持ちを想像しました。こちらの4人の生徒は、見た目の美しさはもちろん、味わい、歯ざわりや舌ざわりなどの質感、季節に合わせた美しい響きの菓銘、本物と同じ大きさなど細部にまでこだわって制作しています。大変優れた作品です。素材(グランドクレイ「紙粘土」)

平成29年度浦安市青少年健全育成標語コンクール

会長賞

スマホ消し 家族の明かり つけようよ

明海中学校 2年

きりはた ゆうた
桐畑 雄太

会長賞

ダメだよと 言える人こそ ヒーローだ

東小学校 6年

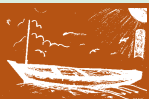
あおやま めい
青山 芽生

市長特別賞

思いやり 笑顔芽生える 種となる

高洲小学校 6年

まつもと こうすけ
松本 航介



「べかぶね」の名前の由来

べかぶねとは、漁船の中でも一番小さな船で海苔取り舟のことを言う。青少年が社会という荒波をもがきながら必死に生きていく姿が、べかぶねに似ていることから広報紙の名前となりました。

新しい年度を迎えて

青少年補導員連絡協議会

会長 上平 紀子

6月1日の総会



に於いて、会長という重い任務を仰せつかり、身の引き締まる思いでいっぱいです。

今、青少年が抱えている複雑な社会の中で子ども達は、家庭は勿論のこと、地域社会との繋がりが信頼できる周りの大人と携わりながら、相手に対する思いやりや規範意識など沢山のことを学んで心豊かにたくましく育って行くのだと思います。それだけ補導員の役割も大切になってくると思われれます。しかし、子ども達に声をかけることは時には大変難しく勇気のいることです。相手の話をじっくり聴いて思いやりの気持ちをもって接することが何よりも大切であることを研修や活動で学んでいるところです。

「地域の子どもは地域で守る」という強い信念と愛情をもって、101名の補導員の皆様と共に手を携えて地域の皆さんに生まれ、信頼される補導員を目指して「愛のひと声」をかけてまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

青少年補導員連絡協議会

副会長 森本 健二

6月1日に新任



補導員研修・委嘱
状交付式・総会・
ブロック会議があ

り、平成30年度の活動が始まりました。

新任の方が41名、再任が60名で、総勢101名でのスタートです。新任補導員で新任補導員研修から参加した方は、午後3時半から8時近くまで長時間の拘束になり、総会後のブロック会議ではパトロールの出欠確認もあり、大変お疲れ様でした。パトロールには、無理をせず都合のつく時に参加していただければ結構なのですが、なるべく早い時期に一度地区パトロールに参加していただきたいと思います。パトロール中の雑談を通じてさまざまな情報交換ができ、地域の新しい発見もできると思っています。補導員の活動は、補導することが目的ではなく、「青少年達への温かい思いやりの精神」を基調に、笑顔で「愛のひと声」をかけながら、いかに地域の子ども達を見守っていかかが大切で、手を抜かず継続していくことに意義があると思っています。

補導員の皆さん、今年度もご協力をよろしく願います。

青少年補導員連絡協議会

副会長 大滝 美佳

青少年補導員と



して11年目の活動
がスタートしたの
と同時に、副会長

という重責を担うこととなり、緊張の年度初めとなりました。

副会長として何ができるのか、何をしなければならぬのか、皆様のご指導、ご協力をいただきながら勉強させていただきます。

最近入船中ブロックの高洲地域では「不審者情報」が多発しています。

公園で遊んでいる親子連れに声をかけると、皆さん一様に不安や心配を口にされます。「何かあったら僕がこの子を守りますから!」と、年下の子を思いやりながら遊んでいる小学生にも会い、その頼もしすぎる返答に驚きも感じました。

そんな不安が少しでも解消されるには、やはり補導員活動が大切なのだと改めて思いました。

温かい思いやりの精神を持ちながら「愛のひと声」をモットーに、これからも子どもたち見守って行くことと思います。



青少年センター

所長 小澤 浩一



日頃より皆様方には、青少年の非行防止と健全育成にご尽力いただきまして厚く御礼申し上げます。

この度、青少年センター所長として着任いたしました。センターの仕事は初めてですが、職員一同チームワーク良く精一杯頑張りますので、よろしく願います。

さて、近年の青少年を取り巻く環境は人口減少、少子高齢化、核家族化、地域のつながりの希薄化など大きく変化しております。

また、インターネットや携帯電話の普及に伴う児童の犯罪被害の深刻化やいじめ、児童虐待の増加、さらには少年犯罪の低年齢化など複雑多様化してきています。このような状況の中で、青少年補導員の方々と

一致団結しながら、また、学校、警察などの関係機関、関係団体、地域とネットワークを作り、顔の見える連携を図りながら、非行防止と健全育成に取り組んで行きたいと考えています。

センターの活動に御理解と御協力をいただきますようお願いいたします。



新教育長に 突撃インタビュー

この4月に新しく教育長に就任された鈴木忠吉教育長。学生時代は野球部で活躍されたスポーツマン教育長。明海南小学校長、入船中学校長、教育委員会教育総務部長など教育現場も行政職も務められました。そんな、教育長にインタビューさせていただきました。

◆幼少時はどんな子どもでしたか

生まれも育ちも浦安の当代島という地っ子(浦安弁で地元出身の意)です。代々漁師の家で育ち、野球少年だったので、家にあった魚を捕るための網と竹でバックネットを作った草野球をして遊んでいました。

◆教師になろうと思われたのは、どのようなきっかけがありましたか

長男なので、漁業権の放棄がなければ漁師になっていたと思います。教師を志すようになったのは高校時代です。当時、野球部だった私



達に監督が「甲子園に行く時には、新幹線の窓から日本一の富士山を見て、そして甲子園で高校野球日本一に

なるんだ。」と言って夢を与えてくれました。その夢は叶わなかったけど、今度は自分が指導者となり、監督として生徒を甲子園に連れて行きたいと思ったんです。だけど、教育実習で受け持った小学2年生が可愛くて、共に過ごすうちに小学校の先生になりたいと思うようになりまし

◆教育長に就任されてどのような抱負をお持ちですか

「ゆとりのある教育環境」を整えたいと思っています。今の先生は、忙し過ぎます。子ども達にこうしたい、ああしたいという主体的で自由な発想や夢・希望を持たせるには、教員にゆとりがなければなかなか生まれませんから、そうしたゆとりのある豊かな教育環境をつくりたいと思っています。

◆教育親についてお聞かせください

教育は夢や志を育むものだと思います。もちろん知識の習得も大切です、しかし、そのことだけでは個人教育でも出来ることです。学校というところは集団生活の中で個性を伸ばす貴重な場です。だから、「失敗しないように」ではなく「失敗をたくさん経験し、また失敗を許せる温かい雰囲気。やり直しができる場」仲間と群れあって成長する場が学校教育だと信じています。

◆座右の銘は

「教育は一瞬にして永遠」という言葉があります。先生の一言が良くも悪くも子どもにとって永遠に残ることがあります、常に緊張感を持って教えないといけない。また、一瞬の積み重ねが永遠につながるの、教育はいかなる時も気を抜けない。この言葉に襟を正してきました。

◆昔と今で教育にどんな違いがあると感じていますか

一口に違いといっても難しいですが、知識習得が第一の学力観、受験競争の時代を経て現在は、知識・技能を基盤に思考力・判断力を主体的に学ぶ学力観の時代です。これからは、進化のスピードがこれまでとは違う、先の見えない時代です。しかし、学習内容が指導要領、検定教科書、授業時間が定められているのはいつの時代でも同じです。週6日制だった時代の授業時数と現在の週5日では同じ時間数で内容も増加しています。今は、子どもも教員もこなすのが精一杯というのが現状です。

◆「先の見えない時代」とのお話ですが、浦安の子どもたちにはどんな大人に育って欲しいですか

「先行き不透明」という言葉を決して悲観的には捉えていません。裏を返せば先が見えないからこそ、ど



のようにでもなることが出来る、何にでもチャレンジ出来る世の中になることだと思います。そんな世の中だからこそ、いつまでも「夢」や「志」を持って挑戦していつてもらいたいですね。

◆最後に、私達青少年補導員に期待することを願います

昔は近所のおじさんやおばさんが声をかけ見守ってくれているという安心感がありましたが、今はそのような触れ合いが少なくなってきました。だからこそ、補導員の「愛のひと声」が大切だと思っています。今の子ども達はいつも評価される環境にありますので、縦の関係である学校関係者や横の関係である友達とは異なる、斜めの関係にある地域の方々に居心地の良さを感じ、思います。優しい声かけて街を暖かくする。そんな補導員活動を期待します。

平成30年度 浦安市青少年補導員委嘱状 交付式・定期総会・ブロック会議

6月1日(金)、浦安市文化会館大会議室で、青少年補導員委嘱状交付式及び青少年補導員連絡協議会定期総会・ブロック会議が開催されました。

委嘱状交付式には内田悦嗣浦安市長、石井雅之浦安警察署長などの来賓をお迎えし101名の方が青少年補導員に委嘱され、鈴木教育長より代表の上平紀子さんに委嘱状が交付されました。

退任補導員48名には感謝状と記念品が贈呈され、代表の富山勝夫さんよりあいさつをいただきました。定期総会では、平成29年度活動報告、決算報告、監査報告を行いました。また、平成30年度の活動計画、

予算の審議、役員任期満了に伴う新役員についても審議されいずれも承認されました。

その後のブロック会議では、自己紹介、地区パトロールの日程や行事参加の確認、意見交換等が行われ地域の子どもの安全と非行防止・健全育成を目的とした「愛のひと声」による見守り活動を推進していくことを確認しました。



委嘱状交付式



退任者代表あいさつ



定期総会



ブロック会議

◆新役員

会長	上平 紀子
副会長	森本 健二
〃	大滝 美佳
会計	大野 芳子
〃	高倉 恵子
監査	高木 洋子
〃	石神 トヨ子

◆新理事

浦安中ブロック	宇田川 勉
堀江中ブロック	増田 真由美
〃	塩谷 祐司
見明川中ブロック	森本 健二
〃	山口 とく江
荻野 由美子	
富岡中ブロック	野間 美佐
〃	松浦 容子
入船中ブロック	大滝 美佳
〃	鹿目 眞理子
美浜中ブロック	大塚 則之
〃	恵平 英子
日の出中ブロック	高木 洋子
〃	高倉 恵子
明海中ブロック	大野 芳子
〃	笠井 和枝

◆退任補導員代表あいさつ 退任にあたって

浦安市青少年補導員連絡協議会

前会長 富山 勝夫



34年間もの長い間、大過なく青少年補導員を出来たことは、家族の理解と皆様の御指導、御支援、御協力のおかげと深く感謝しております。

次代を担う子ども達を健全に育成すると言う崇高な活動に参加できたことを誇りに思っています。

また、多くの素晴らしい仲間とお友達になれたことは、人生を豊かにしてくれる大切な宝物だと思っています。

さらに、いろいろな活動、研修を通して体験したこと学んだことは、これからの人生にも大いに役立つものと考えています。

補導員の皆様の多くは、仕事をもっているのです、時間をやり繰りしての活動への参加で大変だと思えます。

健康に十分留意して、取り組んでいただけるようお願いいたします。補導員の皆様のご健康とご多幸を心より祈念申し上げ、お礼の言葉とします。

退任のご挨拶

明海中学校ブロック

長岡 惟行

知人からの紹介で補導員になりました。事前のオリエンテーションで「愛のひと声」を基本として、青少年に接していくように教えられましたが、実際のパトロールに参加してみると、相手に伝わる「愛のひと声」とは？と悩むときもありましたが、初めて接する子ども達には、大きな声で基本的な「おはようございます」「こんにちは」と声掛けしてから話しかけられるようになりました。

子ども達からの反応も様々でした。挨拶を返す人、会釈をする人、無視する人等、何故基本的な事に「差」が生じるのかと疑問に思いました。

子どもは親を見て育つとの言葉があるように、子どもの問題は、親、家庭の問題と思うようになりました。

補導員になってから子ども達から教えられることも多く、大変貴重な体験をさせていただきました。

どうもありがとうございました。



浦安中学校ブロック

熊川 正明

このたび、青少年補導員を退任することになり、在任中は、青少年センターの皆様、また、多くの補導員の皆様にご指導いただき活動できましたことは、私の心の栄養になりました。

社会福祉活動、自治会活動では、地域の子どもは地域で見守り育てようと、自治会の中に子ども会を作り誰でも参加できる子ども会に多くの子ども達が参加しております。

最後に皆様本当に長い間ご指導いただきありがとうございました。

見明川中学校ブロック

小森 幸子

我が子が可愛い、地域の子が可愛い、次代を担う子ども達皆が可愛い、道を外れることなく、健やかに育ってほしいの一念で補導員を受けました。あれから数十年、多くの事を学びました。「愛のひと声」をかけたのパトロールや啓発、べかぶね編集、研修会等を通して私自身を成長させていただきました。

今回、補導員を退きますが、今後もその子もわが子同様「愛のひと声」をモットーに子ども達を陰ながらも見守っていききたいと考えています。

美浜中学校ブロック

中村 あさ子

美浜北PTAから補導員となり、このたび退任することになりました。

「べかぶね」の編集にも携わらせていただきました。

沢山の人の出合いもあり、パトロールや研修会、講演会での貴重な経験は、私のいい思い出です。

子ども達を取り巻く環境が急激に変化している今、これからは、地域のおばさんとして見守っていききたいと思っております。

センター職員の皆様、本当にお世話になりました。感謝しております。ありがとうございます。

美浜中学校ブロック

堀 眞弥子

この7年間多くの出合いがあり、懐が広く、愛情深い補導員の皆さまとセンター職員の方々に温かく受け入れていただいた事に心より感謝申し上げます。

活動を通して子ども達を取り巻く環境や問題を知る事で自身の子育てにも十分プラスとなって励まされる日々でした。

本当にありがとうございました。

新任補導員あいさつ

浦安中学校ブロック

西脇 妙子

今年度より青少年補導員を勤めさせていただきますことになりました。

私自身、この浦安で生まれ育ち、現在も地域に見守られながら子育てをしています。青少年相談員としては既に活動させていただいていますが、先輩補導員の皆様から沢山の事を学ばせていただきながら微力ではありますが、子ども達や地域の安全のために「愛のひと声」を大切に活動していきたくと思います。

どうぞよろしくお願いします。

見明川中学校ブロック

小川 啓太

私は、今年度より青少年補導員となりました。青少年補導員と聞くと、子ども達の非行行為への対応を想像してしまいます。ですが、今回私は、この青少年補導員の活動を通して、浦安という街が子ども達にとって、より安全で安心して生活できるような環境になるよう、子ども達を見守っていきたくと思います。また、私自身も子ども達や地域の方々との交流を通して、浦安の良い所を発見して行きたいと思っております。見かけた際には、是非声をかけて下さい。

学校訪問で補導員の紹介

見明川中学校ブロック

3月23日(金)

見明川中学校終了式の後、体育館において教頭先生より補導員の紹介が行われました。

理事から活動の目的や内容について言葉を工夫して、わかりやすく説明し、それぞれが自己紹介をしました。

生徒達の真剣な態度が心に残りました。

明海小学校ブロック

5月30日(水)

明海小学校の朝礼集会以で補導員の紹介が行われました。

校長先生より子ども達に対する声かけや見守り活動に対するお礼の言葉をいただきました。



見明川中学校



明海小学校



代表児童あいさつ

補導員を代表して大野理事が挨拶し補導員の活動内容についてお話ししました。
最後に代表児童から感謝の言葉がありました。

「代表児童の感謝の言葉」

青少年補導員のみなさん、いつも挨拶運動で声をかけていただいたり、最近はお話もたくさんある不審者の情報に対して、私たちの登下校や放課後の見守り活動を行っていただいたり、本当にお世話になっていきます。

朝、皆さんに「おはよう」と声をかけていただくと『今日もがんばろう』という気持ちになります。
皆さんのおかげで安心して元気に毎日の生活を送ることができ、心から感謝しています。

新任補導員研修

6月1日(金) 午後3時半より文化会館第一会議室にて平成30年度新任補導員研修が行われました。

この研修は補導員としての役割や心構え、声かけの仕方等を学ぶ目的で開催され新任補導員33名と再任補導員12名と新しく補導員となられた方だけでなく、ベテランの方も多く参加されました。

講師の千葉県警京葉地区少年センター 三縄少年補導専門員、浦安警察署生活安全課 篠澤係長から現在の青少年の実態やパトロールでの「声かけ」の仕方をお話しいただき、優しく相手が素直に受けとれるよう

な声かけをするよう心掛ける事を学びました。

その後、3グループに分かれ各ブロックからのベテラン補導員がリーダーになり、新任の方々には歩きスマホをする役や自転車ルールを守っていない子どもの役を演じてもらい、声かけをする補導員の役をする人との二役を交互に体験してもらいました。

始める前は緊張気味だった皆さんも徐々にリラックスしてきて和やかな雰囲気での研修会となりました。



研修会



講師の実演



ロールプレイングの様子

平成30年度千葉県青少年補導員 連絡協議会代議員総会

6月22日(金)午後2時より、市川市生涯学習センターで開催されました。

本市からは、上平紀子会長、森本健二副会長、大滝美佳副会長、大野芳子会計、高倉恵子会計の新役員が参加しました。

この大会は、県内17市の補導員連絡協議会より、代議員が集まり開催されているものです。

主催者代表として三部ミヨ子会長・来賓の挨拶の後、平成29年度の事業報告、決算報告並及び監査報告、平成30年度の事業計画案、予算案、千葉県青少年補導員連絡協議会規則改正の他、平成30年度の役員が審議され、すべて承認されました。

また、前会長の富山勝夫氏に永年の功績を称えられ感謝状が贈呈されました。将来を担う青少年のために、一致団結して取り組んでいくことが再認識され、熱気あふれるすばらしい大会となりました。



学校における安全教育

昨今、登下校時の児童が被害に遭う痛ましい事件、事故がニュースになっていきます。子どもの安全確保には、大人の見守りも大切ですが、子ども自身が危険を予測し、危険を回避する能力を身に付け、自分の身は自分で守ることも大切です。

この度、美浜北小学校で開催された連れ去り防止教室、自転車安全教室を紹介します。

◆連れ去り防止教室(一年生)

平成30年5月31日(木)

浦安警察署や市役所市民安全課の方による一年生を対象にした「連れ去り防止教室」が、ぴかぴかルームにて開催されました。

最初に、不審者から自分の身を守るための5つの約束「**いかのおすし**」の合言葉を学び、「自分の身は自分で守る」という大切さを学んでいました。

次に、知らない人に話しかけられた時にすぐ逃げられるような距離のとり方や逃げ方などを実際の場面を見ながら真剣に学んでいました。



最後に全員が助けを求める声を实际に出して終了しました。「いかにのすし」がかけられた定規がプレゼントされました。

○指導員からのコメント

小学生になると登下校時を含め子どもだけで行動することが多くなりますが、危険回避能力がまだ身につけていけませんので、大人の見守りが必要としています。補導員のみなさん見守り活動よろしく願います。



「イカのおすし」を知っていますか?これは、釣りのことばではなく、子どもが犯罪に巻き込まれないための標語です。みんなで覚えて安心で楽しい夏休みを過ごしてください。

知らない人にはついて**いか**かない
知らない人の車に**のら**ない

おおきな声を出す
すく逃げる
しらせる



◆自転車安全教室(三年生)

平成30年6月1日(金)

浦安警察署や市役所市民安全課、浦安市交通安全協会の方による3年生を対象とした「自転車安全教室」が体育館で開催されました。

自転車に乗る前の点検では「**ぶたはしゃべる**」と覚えて「**ブレーキ・タイヤ・反射材・車体・ベル**」の点検が必要であることを学んでいました。

また、自転車についての交通ルールを学び、最後に一人ひとり自転車で止まれるの標識や8の字コース、横断歩道の渡り方など体験していました。

なお、この教室に参加した児童には**自転車運転免許証**が発行されることでした。

○指導員からのコメント

自転車も車と同様のルールがあるということや年少の頃からしっかりと理解させ、交通事故に巻き込まれないように今後とも指導していきたいと思います。



早朝パトロール

浦安中ブロック

東小学校の正門付近にて児童の登校の様子の見守りと声かけを行いました。

堀江中ブロック

舞浜小学校門横のみどり橋（見明川歩道橋）の上下に分かれて、堀江橋方面から自転車に乗ったまま通過する人に徐行を促すとともに、登校してくる児童に「おはよう」と声をかけながら登校時のパトロールを行いました。

見明川中ブロック

元気良すぎて赤信号で横断歩道（見明川小学校横交差点）を渡ろうとする子が数名いたので声をかけました。みな元気よくあいさつをしてくれて気持ちよいパトロールでした。

入船中ブロック

エアレジデンス新浦安横の交差点で信号無視した自転車の男女に声をかけました。入船小前の横断歩道に警備員さんと警察官が立って交通指導にあたってくださいました。

富岡中ブロック

クレストフォルム新浦安グラウンドで朝のあいさつ運動をしました。その後東野1丁目から富岡1丁目へパトロールをしました。

美浜中ブロック

美浜幼稚園前にガードマンと警察の方2名立ってくださいました。

美浜中学校の子ども達は元気よくあいさつして登校していました。

日の出中ブロック

お友達と久しぶりに会い楽しそうに話しをしながら登校する子どもたちが多く見られました。ポケットに手を入れている子がいたので声をかけました。2名の警察官がパトロールをしてくださっていました。

明海中ブロック

朝の小学校校門でのあいさつ運動（パトロール）に2名の警察官が来られました。明海の丘公園のスポーツ広場にあるごみ箱があふれていました。



中央パトロール

・自転車の無灯火走行（大人）が見えなかった他は問題はありませんでした。（4月18日20時ごろ）

・高洲8丁目2番地先の歩道（カーブ）で、男性（スポーツタイプ）の自転車と浦安南高校1年（女子生徒）の自転車同士の衝突事故後に遭遇しました。

救急車、警察への連絡は女子高生が連絡していましたが、学校と電話が繋がらないということだったので青少年センターで直接学校に行き教員に伝えました。（5月16日17時ごろ）

■非行防止キャンペーン

7月7日（土）午前10時から、JR新浦安駅周辺で「非行防止キャンペーン」を行いました。青少年補導員、浦安警察署署員、明海大学、了徳寺大学、県立浦安高校、県立浦安南高校の学生・生徒さんなど約70名の参加がありました。非行防止や健全育成の大切さを、5グループに分かれてチラシが入ったポーチ1500個を



配布しながら買物客や通行人など、行き交う人たちに口々に訴え啓発しました。参加された学生・生徒さんからは、「初めてなので最初は緊張したが、受け取ってもらえて、うれしかった」「少ない時間だったが、少しでもメッセージを伝えることができた」「他校の人達と連携ができてコミュニケーションがとれた」といった感想が寄せられました。多くの方々にご協力いただきありがとうございました。



行事予定

- 7月
 - 県下一斉合同パトロール 27日(金)
 - 第40回浦安市花火大会パトロール 28日(土)
- 8月
 - 納涼盆踊り大会パトロール 14日(水)・15日(木)
 - ※西日雨天中止(16日)
 - 市補連第4回理事会 30日(木)
- 9月
 - 始業式・早朝パトロール 3日(月)
 - ブロック会議 6日(木)・10日(日)・13日(水)・14日(金)
 - 市補連一日研修 21日(金)
 - 千葉県補導員大会(木更津大会) 29日(土)
- 10月
 - 市補連第5回理事会 18日(木)
 - 第21回浦安市民まつりパトロール 20日(土)・21日(日)
- 11月
 - 県下一斉広域列車パトロール 8日(木)・9日(金)

雑感

最近、新潟で小学校2年生の女児が殺害される悲しい事件が発生したり、浦安市内でも、富士見地区、高洲地区、明海地区などで数件の不審者情報が寄せられています。子ども達に関する事件が一番悲しく思います。子ども達が安心して生活を送れるよう私達も努力しなければと改めて思いました。(MO)